

令和2年度 事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報											整理番号	008						
事務事業名	体育振興事業費				補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算	会計名	一般会計	款	項	目	事業			
担当部	教育委員会	担当課	スポーツ振興課		担当係	スポーツ振興係									10	6	1	3
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称: )				根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: スポーツ基本法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称: )												

2 事務事業の概要											☑ 予算事業全体について記入して下さい。					
対象	全ての市民及び市民で構成する各種スポーツ団体										内容・手段	①体育協会が主体的にスポーツの普及推進を図り、市民の健康増進と体力の向上に努め、明るく豊かなまちづくりに寄与していくために支援していく。 ②スポーツ少年団が主体的に青少年の心身の健全な育成のためにスポーツを振興させるよう支援していく。 ③茨城県西南地域の多様なステークホルダーの参画及び官民連携により、スポーツを活用した取り組みによる課題解決を広域的に図る。				
目的	各種スポーツ団体が主体的に活動を展開するとともに、互いに交流し合うことでスポーツによる活力ある地域づくりができるようになる。また、スポーツを活用し、県西南地域の一体的な活性化を図る。															

3 事務事業の主たる成果指標											☑ 数値目標の設定が困難な場合は、文言目標でも結構です。なお、設定が困難な事業は空欄とし、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。				
指標名	各種スポーツ大会・イベントへの参加者数		単位	人	目標値	4,200	目標年次	令和4	年度	指標及び目標値設定の考え方(または設定できない理由)	常総市体育協会(7事業)及び常総市スポーツ少年団主催(3事業)の10事業の参加者数合計				

4 事務事業の実績 ①																		
平成29年度					2年間の主な事業内容(実績)													
決算額		内訳	特定財源	0	円	前年度(平成30年度)					今年度(令和元年度)							
5,945,276		円	一般財源	5,945,276		円	①常総市体育協会 ・チャリティーゴルフ大会 ・地区対抗ゴルフ大会 ・社会人野球大会(春・秋) ・学童野球大会(春・秋) ・近隣中学校球技大会 ②常総市スポーツ少年団 ・夏季ジュニアリーダー研修会 ・体力テスト会 ・常総市近隣スポーツ少年団駅伝大会					①常総市体育協会 ・チャリティーゴルフ大会 ・地区対抗ゴルフ大会 ・社会人野球大会(春・秋) ・学童野球大会(春・秋) ・近隣中学校球技大会 ②常総市スポーツ少年団 ・夏季ジュニアリーダー研修会 ・体力テスト会 ・常総市近隣スポーツ少年団駅伝大会						
目標に対する実績値				4,784		人												
(住民一人あたりの行政コスト)				98		円												
平成30年度																		
決算額		内訳	特定財源	0	円													
4,645,520		円	一般財源	4,645,520		円												
目標に対する実績値				4,558		人												
(住民一人あたりの行政コスト)				77		円												
令和元年度																		
決算額		内訳	特定財源	0	円													
4,619,115		円	一般財源	4,619,115		円												
目標に対する実績値				3,995		人												
(住民一人あたりの行政コスト)				78		円												

5 担当課評価 ②											☑ 実施したことによる成果や課題を記入してください。					
成果	ほぼ目標どおり															
成果内容分析	年間を通して、各種スポーツ大会・イベントが多く、団体との調整が難しい中、どの大会・イベントも概ね想定範囲内の参加者であった。また、SNS等での発信も一定の効果を見せたと思われる。ただ、定員割れしている大会・イベントもあり、決して多い参加者数とは言えない。マンネリ化も見られ、新たな施策を講じないと今後減少していくことも考えられる。															
課題	体育協会・スポーツ少年団とも、市の補助団体である。市が補助金を支出する組織・団体は主体性・自主性をもって活動していく必要がある。会議の開催から事業の運営全般まで、全て事務局の市が行っている現状がある。行政任せではなく、自分達の組織であることを自覚してもらい率先して自主運営を行っていただきたい。少子高齢化、市外のクラブチームへの登録など、今後も登録者数の減少は続いていく見込みである。新たな施策を各団体で考えていく必要がある。															

6 担当部長評価 ③											☑ 担当部長で協議のうえ、評価してください。					
事務事業の方向性											<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止					
評価理由	・少子高齢化により加盟団体の減少は見られたが、年間を通しての大会・イベント参加者については、おおむね目標どおりの成果であった。しかし、定員割れしている大会等もある。市民が健康増進と体力向上に努められるよう、今後も体育協会の主体的な取り組みが必要と考える。 ・県西南地域の多様なステークホルダーの参画及び官民連携により、スポーツを活用した取り組みによる課題解決を広域的に図ることも必要である。															

8 行政改革懇談会(市民)の意見										
担当部長評価のとおりでよい。市が補助している団体の自主自立を促し、毎年段階的に改善を求め、補助金の見直しを行って欲しい。なお、イベント実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症に関する動向を踏まえ、開催の可否を含めて考えていただきたい。										

9 最終評価(行政改革推進本部) ④																
事務事業の方向性											<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止					
評価理由	少子高齢化により加盟団体の減少は見られたが、スポーツによる活力ある地域づくりのために、市内競技団体と協力した事業は継続すべきである。茨城県国体やオリンピック等の盛り上がりを一過性とせずスポーツ人口の増加に努めること。															

7 実施計画 ⑤											☑ 今後3年間について、何を・どの程度実施していくか具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。								
年度	令和2年度					令和3年度					令和4年度								
事業内容	1. 常総市体育協会に関すること ●常総市体育協会へ補助金支出 ※市が事務局を務めている。主な業務は以下のとおり。 ①会議開催②体育協会の会計③各事業の募集・とりまとめ・準備等 2. 常総市スポーツ少年団に関すること ●常総市スポーツ少年団へ補助金支出 ※市が事務局を務めている。主な業務は以下のとおり。 ①会議開催②少年団の会計③各事業の募集・とりまとめ・準備等 3. 各種スポーツ大会開催に関すること ●体育協会・スポーツ少年団に所属する各種団体が開催する大会等へ補助金支出 4. 各種協会等に関すること ●茨城県体育施設協会へ負担金支出 ●茨城県レクリエーション協会へ負担金支出 ●スポーツによる地方創生官民連携プラットフォームへ負担金支出 ①人材育成の観点から研修を開催し、次年度以降に向けた具体的なアウトプットを示す。					1. 常総市体育協会に関すること ●常総市体育協会へ補助金支出 ※市が事務局を務めている。主な業務は以下のとおり。 ①会議開催②体育協会の会計③各事業の募集・とりまとめ・準備等 2. 常総市スポーツ少年団に関すること ●常総市スポーツ少年団へ補助金支出 ※市が事務局を務めている。主な業務は以下のとおり。 ①会議開催②少年団の会計③各事業の募集・とりまとめ・準備等 3. 各種スポーツ大会開催に関すること ●体育協会・スポーツ少年団に所属する各種団体が開催する大会等へ補助金支出 4. 各種協会等に関すること ●茨城県体育施設協会へ負担金支出 ●茨城県レクリエーション協会へ負担金支出 ●スポーツによる地方創生官民連携プラットフォームへ負担金支出 ①示されたアウトプットを次年度でどのように実施するかをブラッシュアップし、予算化する。					1. 常総市体育協会に関すること ●常総市体育協会へ補助金支出 ※市が事務局を務めている。主な業務は以下のとおり。 ①会議開催②体育協会の会計③各事業の募集・とりまとめ・準備等 2. 常総市スポーツ少年団に関すること ●常総市スポーツ少年団へ補助金支出 ※市が事務局を務めている。主な業務は以下のとおり。 ①会議開催②少年団の会計③各事業の募集・とりまとめ・準備等 3. 各種スポーツ大会開催に関すること ●体育協会・スポーツ少年団に所属する各種団体が開催する大会等へ補助金支出 4. 各種協会等に関すること ●茨城県体育施設協会へ負担金支出 ●茨城県レクリエーション協会へ負担金支出 ●スポーツによる地方創生官民連携プラットフォームへ負担金支出 ①予算化された事業を、茨城県西南地区の自治体による広域連携や官民連携で実施する。								
	成果指標	指標名	各種スポーツ大会・イベントへの参加者数	単位	人	目標値	4,200	指標名	各種スポーツ大会・イベントへの参加者数	単位	人	目標値	4,200	指標名	各種スポーツ大会・イベントへの参加者数	単位	人	目標値	4,200
	予算額	歳出	計			5,299	千円	歳出	計			5,350	千円	歳出	計			5,350	千円
			特定財源			0	千円		特定財源			0	千円		特定財源			0	千円
歳入		一般財源			5,299	千円	歳入	一般財源			5,350	千円	歳入	一般財源			5,350	千円	
		計			5,299	千円		計			5,350	千円		計			5,350	千円	

10 事務事業の改善点と理由 ⑥											☑ 実施計画のみ作成する場合も記入してください。					
事業内容																